

# すみれ共同作業所

# ニュース

第80号  
2019年3月15日

社会福祉法人  
大阪福祉事業財団  
すみれ共同作業所  
所長 松村 秀明  
〒五三六-0001  
大阪府城東区古市一丁目三三八  
電話(0)六六九三三四-四六〇七

## 事業内容

- ◆生活介護事業  
なかまの働く店  
「フレンドワーク」  
「うえるカフェ」
- ◆共同生活援助事業  
グループホーム  
「かえでの家」  
「わくわくホーム」  
「ほづら」「いびき」「もえぎ」
- ◆日中一時支援事業  
居宅介護・重度訪問  
介護事業
- ◆移動支援事業
- ◆指定特定相談支援事業

## 新しいなかまと職員をむかえて よりよい作業所運営に 努力してまいります

すみれ共同作業所 所長 松村 秀明

2月1日から新しい利用者を6人、新しい職員を2名、しろきたみどり作業所から迎えました。さらに、4月1日からは思斉支援学校を卒業する2人の利用者を迎えます。すみれ共同作業所に通う利用者は総勢76人になります。

2月1日から新しい利用者を迎え、た。利用者の増加とともに法人の課題でもあった4週8休制の導入にともない、職員の確保が求められています。新年度からは、2月採用の2名を含めて男性支援員2名、女性支援員2名を迎えることが確定していますが、退職者もありますので、まだ職員不足なのが実情です。

また、利用者が増えたことで、作業所がよりせまく感じるようになりまし。作業所の建替えの課題が切実感を持って広がっています。ゆつたりとした作業スペースの確保、クラブ活動や余暇を楽しむ場所の確保、高齢化・重度化する利用者の身体状況に合わせたトイレや入浴設備など、施設のバリアフリー化の課題が明確になってきています。

同時に「生活介護事業」



また、利用者が増えたことで、作業所がよりせまく感じるようになりまし。作業所の建替えの課題が切実感を持って広がっています。ゆつたりとした作業スペースの確保、クラブ活動や余暇を楽しむ場所の確保、高齢化・重度化する利用者の身体状況に合わせたトイレや入浴設備など、施設のバリアフリー化の課題が明確になってきています。

同時に「生活介護事業」



## 季香

3月といえば、「春」卒業「彼岸」「ひな祭り」…ツライ「花粉症」などを思い浮かべますよね。

しかし、忘れてはいけない「3.11東日本大震災」。今年でもう8年も経過し今も尚、仮設住宅で暮らしておられる住民の方々ややむを得ず故郷から離れなければならぬ方々が多くいます。あの日、14時46分頃の生映像が恐ろしく、目に焼き付いています。阪神淡路大震災を経験した私たちには他人事には思えません。最近でも北海道や九州地方で地震が続く、恐怖と不安が脳裏に浮かびます。しかし、色んな支援・協力で震災を経験した方々は前を向いていると思います。

3月は、「木草(きくさ) 弥生(やよい) 生(なま) 生(なま) 生(なま) 生(なま)」が縮まり「弥生」になったという通説で、「弥」は、いよいよ、「生」は、生い茂る、という意味だそうで、この春、芽吹くように蘇ることを祈ります。

(堀)



# 40年前に思いを寄せて 新たな門出の 新年会



新年会と言えば忘れてならない「ビンゴ大会」。カードを握りしめ、読みあげられる番号に「次はビンゴかー!」今度こそは「当りかー!」と会場は熱気に包まれました。

今回、山崎時子さん、谷康夫さん、大宅純さん、西畑美穂子さんに40年永年勤続賞が贈られました。これからのいつまでも元気で通い続けて下さい。

(青木)

新年を迎えて1月16日、うえるほうるに135名の方の御参加を頂き、音楽クラブによる「海の声」の演奏で幕を開けた新年会でした。今年度(2018年度)は、すみれ共同作業所40周年を記念した企画がありました。「作業所の今昔物語」と名付けられた企画でした。40年前、1978年(昭和53年)と今とをいろいろな事柄で比較したものでした。当時の流行歌と言えばピンクレディーの「UFO」。今と言えば、DAPUMP(ダパンプ)の「U.S.A.」です。曲が流れると「UFO」では、当時中高生だった世代のなかまが昔を思い出して、「U.S.A.」には今の若い仲間メンバーが舞台上で踊り出す場面がありました。作業所開所時、30人だったなかまも今は、74人にもなりました。

昼食時、昔から今までを写真で振り返るスライドショーが披露されました。なかまや職員の声が上がりました。

若い頃の写真に会場から歓声が上がりました。

- ☆「雪」は今林の里のなかまと一緒に
- Bグループ**
- ⑩「雪」 熊倉さん 永田さん 堰代さん 岸さん
- Aグループ**
- ①「きらきら星」 神山さん 田中久美さん 海田さん 河井さん 神山さん 岸さん
  - ②「春の小川」 熊倉さん
  - ③「さんぽ」 岸さん
  - ④「さとうきび畑」 熊倉さん
  - ⑤「六甲おろし」 永田さん
  - ⑥「海の声」 堰代さん
  - ⑦「涙そうそう」 海田さん
  - ⑧「富士山」 河井さん
  - ⑨「365歩のマーチ」 田中久美さん



(山中)

## バイオリンで交流を

1月18日、東住吉区にある「今林の里」へなかま7名がバイオリンのお披露目に行きました。

いつもとは違う場所での演奏になかまはドキドキ。2グループに分かれての演奏ではまずAグループ3名が「きらきら星」を心を合わせて演奏しました。

ソロ演奏ではみんな自信を持って、しかも個性的に演奏しそれぞれが日頃の練習の成果を發揮し、聴いている人が感動する演奏だったと思います。

今林の里のなかまの「体験コーナー」では「人ひとりバイオリンに触れて、少し怖々でも楽しそうに音を鳴らしている姿が印象的でした。

最後はBグループ4名の「雪」の演奏に合わせて、今林の里のなかまも鈴や歌で参加し、全員で楽しみ、とても有意義な時間を過ごす事ができました。

(山中)



まずは大きなスクリーンでビデオを観ながらグリコの名前の歴史などをお勉強。その後、最初に出来たグリコキャラメル「自動販売機の実演」が

次には案内された部屋ではコンピューターの前に座り、画面に従って色や飾りを選び、自分だけの「ポッキー」や「ビスコ」を作りました。

最後は、粉を混ぜて、伸ばして、焼いて、切って、箱に詰めて完成するという「プリッツが出来るまで」の工場見学をしました。お土産にその日作っていたのと同じ「サラダ味」のプリッツを頂きました。とても楽しい1日でした。

(作田)

1月30日(水)とても暖かな晴れの日、フレンドワークのなかまは、「いいにおいするかなあ」「おもちゃが見たい」「おみやげなかなあ?」など、いろいろな期待を胸に1時間30分の道のりをおしゃべりを楽しみなながら「グリコピア神戸」に到着。

目の前には真っ赤なかわい車がお待ちしてくれました。

まずは大きなスクリーンでビデオを観ながらグリコの名前の歴史などをお勉強。その後、最初に出来たグリコキャラメル「自動販売機の実演」が



## グリコピア神戸へ Let's Go!!

# 創立40周年の歩み

..... 2008年から現在まで .....

2008年3月

リフォーム工事が終了し、新しい作業所が誕生。エレベーターを設置し浴室も出来、「入浴サービス」を開始しました。

2008年12月

30周年祝賀会「ひとりみんなのために みんなはひとりのために」を、城東区民ホールで開催。作業所の歴史やなかまの様子を映したDVDを作成・上映しました。

2009年4月

3カ所目のグループホーム「ぼぶら」を開所し、男性4名が入居しました。

2012年4月

4カ所目のグループホーム「いぶき」を開所し、男性4名が入居しました。

2016年4月

グループホーム「もえぎ」を開所し、女性5名が入居。同じ建物に「ぼぶら」も移転。グループホームは5カ所になりました。

2018年7月

40周年記念事業「未来をひらこう、夢をかたちに」を、城東区民ホールで開催。スギテツさんのコンサートを楽しみました。

2018年8月

グループホーム「わくわくホーム」が新しい建物に移転し、快適な住まいになりました。



「わくわくホーム」入居の皆さん

## ● 大阪福祉事業財団後援会 ●

年会費 /

個人 3,000円 団体 10,000円

郵便振込 /

大阪 00900-3-14013

お申し込みは

すみれ共同作業所 又は  
大阪福祉事業財団  
後援会事務局 まで

☎06-6931-2983



ご購入を希望される方は、すみれ共同作業所までご連絡をお願いいたします。

「福祉のひろば」のご案内

あたりまえに働き、えらべる暮らしを  
～障害者や権利条約を地域のすみずみに～

## きょうされん 国会請願署名運動の 取り組み

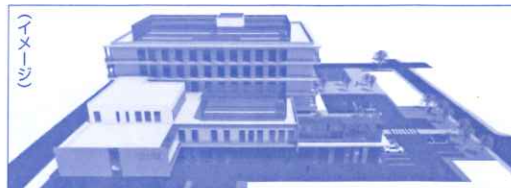


日本政府が障害者権利条約を批准して5年が経とうとしていますが、障害者差別解消法などの法制度が整備された方で、障害のある人の権利を侵害するような

事例も次々と明るみに出ています。今必要なのは、障害者権利条約を地域のすみずみにひろげ、障害のない他者との平等を基礎とした法制度を実現する事です。そのために少なくともOECD（経済協力開発機構）の平均並みに障害者福祉予算を引き上げる事が欠かせません。そこで、福利制度・サービスの拡充を求め署名活動に取り組んでいます。みなさまのご協力をお願い致します。

## 1億円募金 ご協力のお願

大阪福祉事業財団の城東ブロックは、現在、すみれ保育園、城東老人ホーム、すみれ病院の3施設の建替え工事を進行させています。すみれ保育園は今年5月末、城東老人ホームは2020年3月、すみれ病院はその2年後の完成をめざしています。よりいっそう地域の福祉・医療に貢献できる施設として生まれ変わります。



募金期間 2018年11月～2020年3月

振込先口座番号 (ゆうちょ振替)

00990-2-333873

名義：社会福祉法人 大阪福祉事業財団

★所定の振込用紙をご利用下さい。

みなさんの建設募金へのご協力をよろしくお願い致します。